

明 倫



(明治14年校舎)

「やさしさ」と「きびしさ」

梅雨の季節となりました。学校のいろいろな植物や野菜がどんどん大きくなっています。子どもたちも、毎日水やりを熱心に行っています。植物がたくましく伸びる様子は、私たちに元気と希望を与えてくれます。

草や木の生長にとってなくてはならないのが、雨の日であり晴れの日です。どちらもちょうどよいバランスで繰り返されると、幹や枝は大きくなり、葉は勢いよく生い茂ります。もし雨ばかり降っていると、植物は根が腐ってしまいます。逆に晴れの日ばかりでも、水分がなくなり枯れてしまいます。このように、植物の生長には両方が必要になります。米作りでも、そろそろ中干の時期になります。田んぼの水をあえて抜き乾かすことで、稲が水を求めて根を土の中深くまで伸ばし、台風にも負けない丈夫な稲に育ちます。そして、その後、たっぷりと水を与えることで、おいしい米になります。

子どもの心の成長に置き換えてみると、やはり雨と晴れのように両方が必要になるように思います。それは、「やさしさ」と「きびしさ」です。「やさしさ」だけでは甘えやわがままがでて、豊かな心は育ちません。また逆に「きびしさ」だけでも、気持ちやすさんだり、いじけたり、イライラしたりして良くありません。子どもたちは、一日の中で何回か注意されたり、褒められたりする場面があると思います。その時に、厳しく注意したり、優しく褒めたりすることが必要なのです。叱られたり、指摘を受けたりした後でも、なぜそう言われたのか気付くようになれば、その「気付き」を褒めることも大切です。

子どもたちは、このような場面の経験を重ねることにより、的確に判断ができる人に少しずつ成長していきます。社会の一員として、自覚を持った人間に成長してほしいと願っています。

【6年生 修学旅行 5月26日~27日】

コロナ禍ではありますが、感染対策をしながら1泊2日で京都、奈良方面に修学旅行に行きました。清水寺や宇治の平等院鳳凰堂、東大寺と本物の歴史遺産に触れ、歴史のすばらしさを感じてきました。これからも最高学年として、府中小学校のお手本としての活躍を期待しています。



【清水寺】



【平等院鳳凰堂】



【東大寺】

【5年生 自然学校 6月6日~10日】

本来であれば4泊5日の予定でしたが、コロナ禍のため、2泊5日での実施となりました。八代小学校と合同で39名で、兔野高原と竹野海岸、円山川公苑を舞台に自然学校を行いました。本物に触れる貴重な体験や家族に頼れない生活、仲間との協同生活を通して、心が豊かにそしてたくましくなって帰ってきました。この体験で得た力を今後の生活で発揮してくれることを願っています。



【兔野高原】



【円山川公苑】



【竹野子ども体験村】

7月 行事予定

- 1 金 安全の日
- 5 火 1年生運動遊び(5校時)
- 6 水 1・2年じゃがいも掘り(3・4校時)
- 13 水 個別懇談会(堀・野々庄・池上)
- 14 木 個別懇談会(西芝・上石・虹の街・テラス・竹貫)
- 15 金 個別懇談会(松岡・土居・上郷・府市場・府中新)
- 17 日 育成会こども大会
- 19 火 給食最終日・大掃除・一斉下校 14:45
- 20 水 1学期終業式
- 21 木 夏休み(8月28日まで)

8月29日(月) 2学期始業式

※なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が変更になる場合があることをご了承ください。